

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月30日

上場会社名 株式会社 日阪製作所

上場取引所 東大

コード番号 6247 URL <http://www.hisaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村上 壽憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 小西 康司

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 06-6201-3532

平成21年12月9日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	13,937	△12.2	1,345	△44.5	1,462	△44.4	890	77.2
21年3月期第2四半期	15,876	—	2,422	—	2,632	—	502	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	27.40	—
21年3月期第2四半期	15.46	—

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	49,455	40,803	40,803	39,995	82.5	1,255.98
21年3月期	55,270	39,995	39,995	—	72.4	1,231.00

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 40,803百万円 21年3月期 39,995百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	16.00	—	14.00	30.00
22年3月期	—	12.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△28.8	1,600	△66.1	1,800	△64.1	1,100	△31.3	33.86

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	32,732,800株	21年3月期	32,732,800株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	245,006株	21年3月期	242,345株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	32,489,052株	21年3月期第2四半期	32,502,756株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる可能性があります。詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期(6か月)におけるわが国経済は、アジア向けを中心に輸出が持ち直しつつあるものの、先行きの不透明感が強い状況の中で、雇用情勢の悪化、企業収益の大幅な減少に伴う設備投資の更なる縮小など経済環境は未だ厳しい状況にあります。

このような経営環境の中、当社では急激な市場の縮小に対し、重点市場への営業の強化並びにグローバル化の促進、新市場の開拓、コスト削減や競争力のある新製品開発等に取り組みましたが、円高や景気後退に伴う企業の稼働率の低下、設備投資の抑制、資機材価格の下落、競争激化による製品価格の下落、棚卸資産の収益性低下に伴う簿価の切下げによる評価損の計上等により計画値を下回る状況となりました。

以上の結果、受注高は8,078百万円(前年同期比51.5%)、売上高は13,937百万円(同87.8%)となりました。営業利益は1,345百万円(同55.5%)、経常利益は1,462百万円(同55.6%)、税引後の四半期純利益は890百万円(同177.2%)となりました。

また、全社の輸出売上高は6,092百万円(同152.9%)、輸出売上比率は43.7%(前年同期25.1%)となっております。使用総資本は49,455百万円(前期末比89.5%)、うち自己資本は40,803百万円(同102.0%)で、自己資本比率は82.5%(前期末72.4%)となりました。

各部門別の状況は、次のとおりです。

#### 《事業部門別概況》

##### 『熱交換器事業本部』

PHE部門(プレート式熱交換器)では、海外大口プラント案件の売上が当第2四半期に入り、上ぶれこそしなかったものの、計画通りの売上となりました。半面、受注環境は非常に厳しく、国内の引合数は若干増加に転じましたが、正式受注となる案件数はむしろ減少しており、顧客が様子を見ている実態が見受けられました。一方海外のプラント案件は、工事の一時中断や入札延期が相次いでいましたが、ここにきて資源価格が安定しエネルギー開発案件が再び活発化してきており、特にフローティングLNGを主とした、LNGプラント案件や、石油化学プラント案件への引合いが多く、エネルギー関連は確実に動き出してきており、来年度以降に複数の大口受注に大きな期待がかかる状況であります。

また、グローバル化の一環として、来年度中の稼働を目指し中国にPHEの組立てとメンテナンス事業を行う子会社(日阪(常熟)機械科技有限公司)の設立や、子会社であるHISAKAWORKS S.E.A. SDN. BHD.によるメンテナンス会社をシンガポールに設立(HISAKAWORKS SINGAPORE PTE. LTD.)するなど、グローバル化を推進いたしました。

BHE部門(ブレイジングプレート式熱交換器)では、エコキュートなどの給湯器向けや冷凍機向け共に、販売価格の下落や量産会社からの受注減に伴い、売上は計画を下回りました。

以上の結果、熱交換器事業本部の受注高は、4,101百万円(前年同期比41.4%)、売上高は10,130百万円(同98.0%)、うち輸出売上高は5,397百万円(同193.1%)で輸出売上比率は53.3%となりました。

##### 『生活産業機器事業本部』

当社の受注基盤である食品業界や繊維業界は、個人消費の低迷と、低価格志向などにより昨年の後半から設備投資計画の中止・延期・市況の様子見が続く厳しい経営環境が続いております。このような中、新製品の開発やコストダウン・製造工程の見直しなどにより競争力を強化いたしました。しかしながら、今後の食品業界へのアプローチを拡大するため、サニタリーバルブの製造・販売並びにプラントエンジニアリング業務を手がけるマイクロゼロ株式会社(所在地:東京都立川市、代表取締役社長:嶋津幸一)を買収し、将来の事業拡大の布石を打つことができました。

以上の結果、生活産業機器事業本部の受注高は2,751百万円(前年同期比69.8%)、売上高は2,497百万円(同67.7%)、うち輸出売上高は459百万円(同59.4%)で輸出売上比率は18.4%となりました。

##### 『バルブ事業本部』

バルブ事業部門では、重点市場(太陽電池、二次電池、チョコレート、低温、鉄鋼)を設定し、安定した受注ができるよう新製品DUA Xの開発や用途拡大、並びに営業強化を行いました。また、コスト削減による調達先の見直しや、新市場の開拓にも力をいれましたが、設備投資動向に影響を受け、数量減と売価低下に伴い大幅に計画を下回る結果となりました。

以上の結果、バルブ事業本部の受注高は1,125百万円(前年同期比67.4%)、売上高は1,309百万円(同70.9%)、うち輸出売上高は235百万円(同56.6%)で輸出売上比率は17.9%となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末における各貸借対照表項目の増減要因は次のとおりであります。

#### (資産)

当第2四半期末の資産は49,455百万円となり、前事業年度末55,270百万円から5,815百万円減少となりました。これは主に、売掛債権1,486百万円の減少及び棚卸資産3,957百万円の減少等があったことによります。

#### (負債)

当第2四半期末の負債は8,651百万円となり、前事業年度末15,274百万円から6,623百万円減少となりました。これは主に、仕入債務4,030百万円の減少及び短期借入金1,800百万円の減少等があったことによります。

#### (純資産)

当第2四半期末の純資産は40,803百万円となり、前事業年度39,995百万円から808百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益890百万円やその他有価証券評価差額金327百万円の増加等があったことによります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、仕入債務の支払による支出4,030百万円や短期借入金の返済による支出1,800百万円等の減少要因があったものの、税引前四半期純利益の計上1,462百万円や売上債権の回収による収入1,486百万円、たな卸資産の減少による3,918百万円等の増加要因があったことにより、前事業年度末930百万円から1,013百万円増加し、当第2四半期末では1,944百万円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は2,445百万円となりました。

これは主に、仕入債務の減少や法人税等の支払がありました。税引前当期純利益や売上債権の減少、たな卸資産の減少等による収入が上回ったことによります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は、829百万円となりました。

これは主に、関係会社株式の取得による支出がありました。有価証券売却による収入や短期貸付金の減少等による収入が上回ったことによります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は、2,260百万円となりました。

これは主に、短期借入金の返済による支出や配当金の支払による支出によります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

当社を取り巻く環境は、依然厳しく、来年度以降に期待できる案件こそ一部出てきたものの、当年度の業績に貢献する受注残高が減少しており、また、資材価格の下落や競争激化により販売価格の低下が続き、利益率も低下しております。

このような状況を踏まえ、第2四半期累計期間の業績及び今後の見通しを勘案し、平成21年5月14日発表の予想数値を、平成21年10月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、売上高25,000百万円、営業利益1,600百万円、経常利益1,800百万円、当期純利益1,100百万円に業績予想を下方修正しております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,944,464	930,510
受取手形及び売掛金	8,680,193	10,166,660
有価証券	—	500,000
製品	22,238	61,772
半製品	2,047,375	3,404,062
原材料	3,237,301	5,398,412
仕掛品	1,158,366	1,535,745
貯蔵品	107,950	131,038
繰延税金資産	846,897	904,510
その他	734,112	982,441
貸倒引当金	△20,000	△20,000
流動資産合計	18,758,900	23,995,153
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,586,457	11,016,043
機械及び装置（純額）	3,355,684	3,699,895
その他（純額）	1,768,294	1,828,682
有形固定資産合計	15,710,435	16,544,622
無形固定資産		
ソフトウェア	89,598	104,213
その他	14,201	—
無形固定資産合計	103,800	104,213
投資その他の資産		
投資有価証券	12,359,463	12,098,571
その他	3,142,464	3,147,083
貸倒引当金	△619,730	△618,946
投資その他の資産合計	14,882,197	14,626,708
固定資産合計	30,696,433	31,275,544
資産合計	49,455,334	55,270,698

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,557,712	7,587,755
短期借入金	3,000,000	4,800,000
未払法人税等	636,831	603,535
未払消費税等	240,349	—
製品保証引当金	63,500	113,900
賞与引当金	490,000	640,000
その他	521,381	1,431,054
流動負債合計	8,509,774	15,176,246
固定負債		
退職給付引当金	105,340	—
その他	36,267	98,642
固定負債合計	141,608	98,642
負債合計	8,651,382	15,274,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,000	4,150,000
資本剰余金	8,814,450	8,814,450
利益剰余金	27,678,750	27,243,450
自己株式	△235,688	△232,790
株主資本合計	40,407,513	39,975,110
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	335,363	7,833
繰延ヘッジ損益	61,074	12,866
評価・換算差額等合計	396,438	20,699
純資産合計	40,803,951	39,995,810
負債純資産合計	49,455,334	55,270,698

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	15,876,224	13,937,992
売上原価	11,666,647	11,125,544
売上総利益	4,209,577	2,812,447
販売費及び一般管理費	1,786,665	1,467,369
営業利益	2,422,911	1,345,078
営業外収益		
受取利息	137,162	75,456
受取配当金	116,918	94,034
有価証券売却益	2,660	—
その他	28,653	12,682
営業外収益合計	285,395	182,173
営業外費用		
支払利息	27,059	7,379
休止固定資産維持費用	45,128	48,923
その他	3,965	8,073
営業外費用合計	76,153	64,376
経常利益	2,632,152	1,462,874
特別損失		
固定資産除却損	222,255	—
新工場竣工式典費用	46,402	—
有価証券評価損	1,000,733	—
特別損失合計	1,269,391	—
税引前四半期純利益	1,362,761	1,462,874
法人税、住民税及び事業税	1,079,000	583,000
法人税等調整額	△218,713	△10,292
法人税等合計	860,286	572,707
四半期純利益	502,474	890,166

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,362,761	1,462,874
減価償却費	1,072,730	941,923
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,402	784
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△24,400	△50,400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,000	△150,000
受取利息及び受取配当金	△254,081	△169,490
支払利息	27,059	7,379
為替差損益 (△は益)	△199	410
有価証券評価損益 (△は益)	1,000,733	—
有価証券売却損益 (△は益)	△2,660	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,611
固定資産除却損	222,255	442
売上債権の増減額 (△は増加)	535,810	1,486,466
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,818,879	3,918,080
仕入債務の増減額 (△は減少)	931,325	△4,030,043
未払消費税等の増減額 (△は減少)	—	268,799
その他	△395,465	△850,215
小計	2,642,391	2,835,401
利息及び配当金の受取額	254,547	170,223
利息の支払額	△27,059	△7,379
法人税等の支払額	△778,336	△552,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,091,543	2,445,987
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却による収入	—	500,000
固定資産の取得による支出	△1,977,896	△84,539
固定資産の売却による収入	34,303	2,000
投資有価証券の取得による支出	△962	△5,756
投資有価証券の売却による収入	3,487	300,000
関係会社株式の取得による支出	—	△356,020
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△93,000	357,000
その他	△216,566	116,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,250,634	829,050
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	946,000	△1,800,000
自己株式の取得による支出	△27,543	△2,897
配当金の支払額	△487,619	△454,866
リース債務の返済による支出	—	△2,908
財務活動によるキャッシュ・フロー	430,837	△2,260,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	△410
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	271,946	1,013,954
現金及び現金同等物の期首残高	70,607	930,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	342,553	1,944,464

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

・セグメント情報

部門別売上高明細表

(単位：百万円未満切捨て)

項目	前第2四半期		当第2四半期		増減金額	前年同期比	(参考)前事業年度	
	平成20年4月～平成20年9月	平成21年4月～平成21年9月	金額	構成比			平成20年4月～平成21年3月	金額
熱交換器	( 2,795 )	( 17.6 % )	( 5,397 )	( 38.7 % )	( 2,602 )	( 193.1 % )	( 5,096 )	( 14.5 % )
	10,339	65.1	10,130	72.7	△ 208	98.0	23,157	66.0
生活産業機器	( 773 )	( 4.9 )	( 459 )	( 3.3 )	(△ 314 )	( 59.4 )	( 1,009 )	( 2.9 )
	3,690	23.3	2,497	17.9	△ 1,193	67.7	8,438	24.0
バルブ	( 414 )	( 2.6 )	( 235 )	( 1.7 )	(△ 179 )	( 56.6 )	( 676 )	( 1.9 )
	1,846	11.6	1,309	9.4	△ 536	70.9	3,496	10.0
合計	( 3,984 )	( 25.1 )	( 6,092 )	( 43.7 )	( 2,107 )	( 152.9 )	( 6,781 )	( 19.3 )
	15,876	100.0	13,937	100.0	△ 1,938	87.8	35,092	100.0

(注) ( ) 内は輸出額で内書であります。

受注高及び受注残高

(単位：百万円未満切捨て)

項目	前第2四半期		当第2四半期		増減金額	前年同期比	(参考)前事業年度		
	平成20年4月～平成20年9月	平成21年4月～平成21年9月	金額	構成比			平成20年4月～平成21年3月	金額	構成比
受注高	熱交換器	( 2,937 )	( 18.7 % )	( 984 )	( 12.2 % )	(△ 1,953 )	( 33.5 % )	( 3,146 )	( 12.2 % )
		9,916	63.3	4,101	50.8	△ 5,815	41.4	15,691	61.0
	生活産業機器	( 750 )	( 4.8 )	( 618 )	( 7.6 )	(△ 132 )	( 82.4 )	( 858 )	( 3.4 )
		3,940	25.1	2,751	34.0	△ 1,189	69.8	6,760	26.3
バルブ	( 285 )	( 1.8 )	( 216 )	( 2.7 )	(△ 68 )	( 76.0 )	( 537 )	( 2.1 )	
	1,819	11.6	1,225	15.2	△ 593	67.4	3,278	12.7	
合計	( 3,973 )	( 25.3 )	( 1,818 )	( 22.5 )	(△ 2,154 )	( 45.8 )	( 4,542 )	( 17.7 )	
	15,677	100.0	8,078	100.0	△ 7,598	51.5	25,730	100.0	
受注残高	熱交換器	( 9,938 )	( 38.3 )	( 3,432 )	( 31.4 )	(△ 6,505 )	( 34.5 )	( 7,846 )	( 46.8 )
		21,810	84.1	8,737	80.0	△ 13,073	40.1	14,766	88.0
	生活産業機器	( 201 )	( 0.8 )	( 232 )	( 2.1 )	( 31 )	( 115.6 )	( 73 )	( 0.4 )
		3,434	13.2	1,760	16.1	△ 1,673	51.3	1,506	9.0
バルブ	( 125 )	( 0.5 )	( 97 )	( 0.9 )	(△ 27 )	( 77.9 )	( 115 )	( 0.7 )	
	699	2.7	424	3.9	△ 275	60.7	508	3.0	
合計	( 10,264 )	( 39.6 )	( 3,762 )	( 34.4 )	(△ 6,502 )	( 36.7 )	( 8,035 )	( 47.9 )	
	25,944	100.0	10,922	100.0	△ 15,022	42.1	16,781	100.0	

(注) ( ) 内は輸出額で内書であります。